

こくたか 連携だより

2020年発行
第163号
8月号



アラマンダ
(5月~10月)

.. 花言葉 ..

「恋に落ちる前」「楽しい追憶」
「あなたに愛を」



高崎総合医療センター看護部紹介 2

看護部長 水江 麻紀子

病棟紹介

南7階病棟 3

南7階病棟看護師長 大里 和香

褥瘡(じょくそう)対策チームの活動 4

皮膚・排泄ケア認定看護師 細谷 晃子

栄養だより 5

臨床検査科だより 6

診療放射線科だより 7

緩和ケアニュース 8

がん地域連携クリニカルパス 9

医師紹介コーナー 10

地域医療連携登録医のご紹介 11

セカンドオピニオンのご案内 12~13

外来診療担当表 14~15

院長室だより/行事などのお知らせ 16

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)

(TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切に、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

高崎総合医療センター 看護部紹介

看護部長 水江 麻紀子



当院の役割には、「地域医療支援病院」「地域がん診療連携拠点病院」「第二次救急医療を中心とした小児救急」「地域災害拠点病院」があります。

看護部では、患者サポートセンター開設にあたり、入院から退院後の生活を視野に入れた早期介入ができ、地域の皆様の要望に対応できるよう組織強化を図りました。地域医療連携係長（看護師長）と入院調整看護師長の配置と専門・認定看護師を配属することで、「地域医療支援病院」「地域がん診療連携拠点病院」としての機能をさらに充実させ、地域医療機関の皆様や、地域の方々との連携強化を図っていきたいと考えています。

また、4月より小児科病棟にNICU・GCUを開設しました。地域の小児救急に対応できるよう看護師の育成を行いながら、「小児救急」の役割を担っていきたいと思います。

「地域災害拠点病院」としては、研修・訓練などを実施することで有事に備えるとともに、日本DMAT、群馬DMATの育成に力を入れています。

当院の機能とその役割に対し看護の力を発揮するには、人材育成と専門性の高い人材の活用は重要です。

具体的には、「人間の尊厳を大切にし、専門的な知識・技術を持ち、心のこもった看護を提供

します」を看護部の理念として日々看護ケアに取り組んでいます。毎年60～70名の新採用者が入職し、経験年数3年未満が3割を超える年若い集団ですので、看護師の育成は重要課題です。国立病院機構の看護職員の能力開発プログラムに則り段階的な教育を行うことで、看護の理念を目指し、質の高いケアを提供できるジュエネリストの育成に力を注いでいます。

専門性が発揮できる人材として、がん専門看護師、皮膚・排泄ケア、がん化学、集中ケア、救急看護、感染管理、がん性疼痛、がん放射線療法、緩和ケア、認知症看護の認定看護師がいます。患者さんやご家族に専門性高い看護ケアが提供できるよう活動しています。今年は、摂食・嚥下の認定を育成し、よりいっそうチーム活動に貢献し活躍の場を拡大していきたいと考えています。

さらに、働き方改革が推進される中、医師のサポートとして特定行為研修受講の準備をしています。また、専門性を必要とされる業務に看護師が専任できるよう看護助手業務の拡大を図っています。

医療の変革に対応しながら、地域医療機関の皆様、地域の方々に貢献できるよう努力してまいります。今後ともご指導、ご支援をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

病棟紹介 南7階病棟



南7階病棟看護師長 **大里 和香**

南7階病棟は消化器病センターを担う病棟の1つです。平成24年4月に、これまで分かれていた内科と外科を1つのセンターとして機能させる「消化器病センター」となりました。その結果、一人の患者さんを様々な視点やアプローチから診断・治療を行う事により、より高度で機能的な医療が可能となりました。なかでも、南7階病棟は外科系を中心として機能しています。病床数は46床です。昨年度の入院患者総数は1,578名、うち予定入院966名、緊急入院612名、平均在院日数10.3日です。外科系病棟のため、消化器疾患における手術療法を目的に入院する患者さんが多く、周術期の看護を中心とし、化学療法・放射線療法の看護を行っています。また、終末期の方も多く、エンド・オブ・ライフ・ケアや癌性疼痛看護など積極的にチーム医療に取り組んでいます。疾患は、食道・胃・肝臓・胆嚢・膵臓・腸・肛門など消化器すべてを取り扱っています。昨年度の手術件数は725件でした。当院は地域がん診療連携拠点病院でもあるため、がん患者さんが多いことも特徴です。

現在、手術を受けた患者さんの痛みを最小限に抑え、回復を促進し、周手術期合併症と入院期間を減少させるために、病棟看護師と様々な多職種とが連携しケアに取り組んでいます。例えば、術後疼痛管理チーム (Acute Pain Service:APS)、栄養サポートチーム (Nutrition Support Team :NST)、摂食・嚥下サポート

チームなどがあります。また、専門的分野の専門看護師や認定看護師との連携した看護も充実しています。例えば、消化器疾患手術では人工肛門造設を伴う場合があるため、皮膚排泄ケア認定看護師 (WOC) や、がん患者の疼痛に対してがん性疼痛認定看護師、術後せん妄・認知症に対し認知症看護認定看護師等と病棟看護師がカンファレンス等を重ね患者さんのサポートを行っています。そして、患者さんのQOLを考えた退院支援について、入院時から多職種で関わっています。4月には患者サポートセンターが開設され、入院前からのサポート体制が始まりました。消化器疾患は、食べること・排泄することという生活の根源に関わる臓器であることが特徴です。これからは、入院前より患者さん・ご家族へ寄り添い、患者さんが安心して入院治療を行い、早期に回復し、もとの生活に戻れるように、幅広い知識・技術をもった病棟看護師と、様々な職種が力を合わせ、心のこもったケアの提供に努めてまいります。



褥瘡対策チームの活動

じょくそう

皮膚・排泄ケア認定看護師 細谷 晃子

褥瘡は、高齢の寝たきりの患者さんにできるイメージがありますが、年齢を問わず、長い時間同じ部位に圧迫が加わり続けることで発生します。入院中の患者さんは、寝たきりだけではなく、やせや栄養不足など、さまざまな要因が重なりやすい状態となっています。入院時からその患者さんに褥瘡がしやすいか判断し援助していくことが大切となります。

そこで、褥瘡対策チームは、褥瘡の発生予防と、褥瘡の早期改善をはかることを目的として活動しています。



褥瘡対策チームメンバー

外科医師、皮膚科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、事務部門、各病棟のリンクナース

活動内容

1. 褥瘡がしやすい患者さんが判断し、予防計画を立案します。

● 除圧ケア

自分で寝返りや姿勢を直すことができない患者さんには、除圧マットレスを使用します。また、専用の枕を使用して定期的な寝返りの援助を行います。麻痺のある患者さんや、やせて骨が突出している患者さんへは理学療法士によるポジショニングのアドバイスを行います。

● スキンケア

皮膚の汚染や乾燥は褥瘡発生のリスクとなります。皮膚を清潔に保つための援助と、皮膚が乾燥している患者さんへは保湿ケアを行います。

● 栄養状態の改善

栄養状態の悪い患者さんは皮膚が弱くなり、軽い圧迫でも褥瘡ができやすくなるため、管理栄養士による栄養状態の改善とアドバイスをを行います。

● リハビリテーション

早期にリハビリテーションを開始します。寝たきり状態改善のための運動や関節拘縮などを起こさないための自動運動・他動運動を行います。

2. 褥瘡回診やラウンド、カンファレンスを行い、適切な治療を行います。

● 褥瘡回診 (毎月2回)

より専門的な介入が必要な患者さんを選定し、多職種メンバーで具体的なケアの検討とアドバイスをを行います。

● 褥瘡ラウンド (週1回)

皮膚・排泄ケア認定看護師とリンクナースで、褥瘡患者さん全員を対象にラウンドし、アドバイスをを行います。

● 褥瘡対策委員会 (月1回)

褥瘡発生の状況を共有し対策を検討します。また、職員を対象とした勉強会を行います。

● リンクナース委員会

看護師が出席し、看護の視点で褥瘡対策を検討します。

最後に

近年、褥瘡対策は飛躍的に進歩してきました。今後も、褥瘡発生を少しでも減少させることができるように、多職種メンバーで知識・技術向上を図り、褥瘡予防・治療ケアを充実できるよう活動していきます。



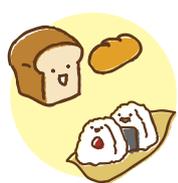
8月4日が「栄養の日」ということを皆さんご存じですか。

ご存じない方も多いと思うので今回はこの話題を取り上げていこうと思います。

8月4日の由来

7月31日 栄養改善法公布、8月1日 公益社団法人日本栄養士会設立日、8月2日 健康増進法公布など、栄養、日本栄養士会に関連する記念日が多数あるこの時期に、一般生活者に親しみをもってもらいたいことを目的とし、8（エイト）と4（よん）で、「えいよう」の日とされています。

出典：公益社団法人 日本栄養士会



8月4日の「栄養の日」を機に普段の食生活を振り返ってみましょう。



- 食事は楽しんでとれていますか
- 朝食はとれていますか／夜食や間食、飲酒の量が多くなっていませんか
- 適度な運動とバランスの良い食事で適正体重を維持できていますか
- 主食・主菜・副菜を基本にバランスの良い食事はとれていますか
- ごはんなどの穀類はしっかりとれていますか
- 野菜・果物・牛乳・乳製品・豆類・魚類などもとれていますか
- 食塩を控えた食事をとれていますか／油は質と量を考えてとれていますか
- 日本の食文化や地域の産物を日々の食生活に活かしていますか
- 食料資源を大切に無駄や廃棄の少ない食生活はできていますか
- 家族や仲間と食生活を考えたり、話し合ったりしていますか

参考：食生活指針(平成28年6月改訂)

クリアランスとは血漿中のある成分が1分間に腎臓から尿中に排泄されるのに必要な血漿量のことを指し、①糸球体で自由にろ過され、②尿細管から再吸収されないような物質を用いて測定します。クレアチンは①②の条件を満たし、体内にもともとある内因性のものであるため、容易にクリアランス試験を行うことができます。他に、注射により負荷する外因性のものとしてイヌリンやイオ硫酸ナトリウムなどがあります。

クレアチニン・クリアランスは、血清中と尿中のクレアチニンの量を比較し、腎臓の糸球体が老廃物を取り除く力(GFR:糸球体濾過量)がどれくらいあるのかを調べることにより、腎機能を調べる検査です。これが低値になるほど腎機能が不良であると判断します。しかし慢性腎不全が進行するとやや値が高めに出る傾向があるため、慢性腎不全が進行した場合には不正確になります。

基準値：100～120ml/min

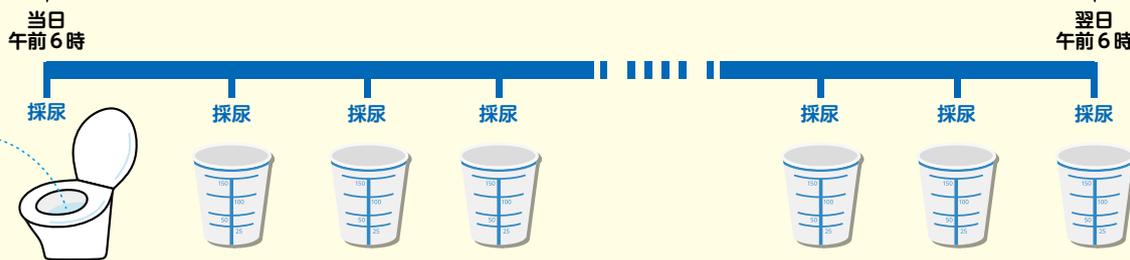


◆検体採取方法

- ① 早朝完全排尿させて捨て、以後の尿を翌朝まで蓄尿する。(畜尿開始時に保存剤を入れる。)
- ② 昼食前に採血する。
- ③ 24時間後に畜尿量を測定し、混和後畜尿の一部を検査に提出する。

尿意の有無にかかわらず必ずトイレに行き最初の尿は捨てます。排尿した時間を記録しておきます。

前日に記録しておいた時間になったら尿意の有無にかかわらず必ず採尿します。



◆算出方法

尿中クレアチニン濃度 <Ucr> (mg/dL)、1 分間尿量 <V> (mL/min)、血清クレアチニン濃度 <Scr> (mg/dL) の3項目より、下記のように算出します。

$$Ccr = Ucr \times V \div Scr$$

※24時間蓄尿が難しい場合には簡略化した2時間法もあります。

次回は血液検査で調べる心機能検査について説明します。

医療機器共同利用のご案内

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただけます。患者さんの診療および治療にお役立てください。

骨密度測定装置 (DEXA法) を導入しました。

骨密度検査

骨密度検査は骨密度（骨塩量）を測定する検査です。これにより骨粗鬆症や関節リウマチ、ホルモン分泌異常の診断が可能で、またそれらの経過観察及び治療効果の判定等にも利用されています。当院でも、精度の高いDEXA法を用いて検査を行う装置を導入しました。特に骨折するリスクの高い腰椎や大腿骨頸部が基本的な測定部位となります。

骨粗鬆症

骨粗鬆症は、骨量の減少と骨質の劣化により骨密度が低下する骨疾患です。健康な人に比べて骨折のリスクが増大します。骨密度低下の原因には、閉経後のエストロゲンの急激低下による骨量の減少や、加齢に伴う骨形成能の低下などがあります。また特定の疾患、病態、薬物が原因になることもあります。骨折をしやすい箇所には、椎体、大腿骨頸部などがあります。

骨粗鬆症のリスク

以下に該当する方は、骨粗鬆症のリスクが高いとされています。

- ① 閉経後、または治療により生理を止めている方
- ② 若年期生理不順のあった方
- ③ 運動不足・若年期に過度の運動をされていた方
- ④ 常習喫煙・過度のアルコール摂取者
- ⑤ 甲状腺機能亢進症と診断された方



※特に、女性は男性と比較して骨量が少なく、閉経後にはホルモンバランスが崩れ骨密度が低下することが確認されています。

骨粗鬆症診断基準（ガイドライン）では、DEXA法（デキサ法）を用いて計測することが推奨されています。

高崎総合医療センター

医療機関からのお問い合わせ先

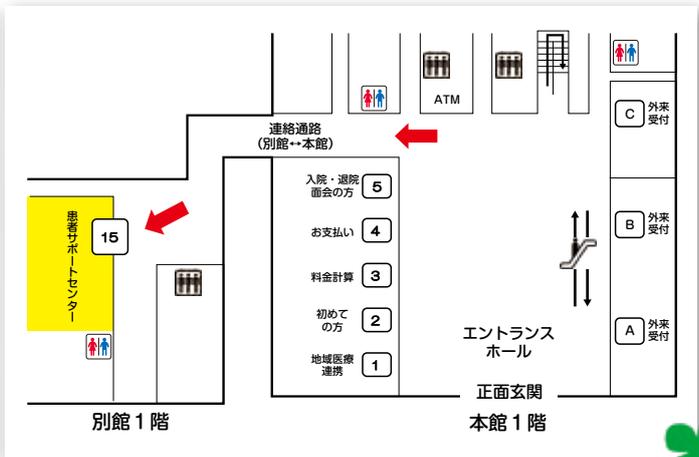
地域医療支援・連携センター

TEL 027-322-5835 FAX 027-322-5925

緩和ケアニュース

がんに関する相談窓口【がん相談支援センター】の 場所が変わりました

当院では、がんに関する相談窓口【がん相談支援センター】を設置しております。この度、別館新設に伴い、相談窓口【がん相談支援センター】の場所が変更となりました。別館1階の患者サポートセンターに併設しております。



今後の検査や治療・副作用のこと、療養生活のこと、医療費・生活費のこと、そしてお仕事に関することといった、患者さん・ご家族が抱える様々な悩み・不安などについて、相談員（看護師、ソーシャルワーカー）が電話や、直接お会いし、解決のお手伝いをさせていただきます。お気軽にお声かけください。



がん相談支援センター

(別館1階 患者サポートセンター内)

お電話 **027-322-5017** (がん相談直通)
027-322-5901 (代表)



がん地域連携クリニカルパス

(がん地域連携パス)

をご存知ですか？

がん地域連携クリニカルパス(がん地域連携パス)とは、患者さんの病気にあわせた治療に関する連携計画書の事です。当センターのようながん診療連携拠点病院の専門医と地域の連携医療機関のかかりつけ医の2人が主治医になり、がん地域連携パスを用いて、連携しながらあなたの診療を行います。

がん診療連携拠点病院(専門医)

高崎総合医療センター



- 手術
 - 化学療法
 - 放射線治療
 - CT/MRI/内視鏡 など
- 緊急時の対応

※ 節目に受診

がん地域連携パス手帳
(患者さんのカルテ)



地域の連携医療機関

かかりつけ医



- 日常生活の管理
- 定期的な受診
- 採血 ●投薬
- 異常の早期発見

がん地域連携パスで
つながっています



がん地域連携パス手帳
(患者さんのカルテ)

薬局



群馬県内のがん診療連携拠点病院では、地域の連携医療機関と協力して「がん地域連携パス」を活用し患者さんにわかりやすく安全で質の高い医療を提供します。

医師紹介 コーナー

当センターの
医師を
紹介します!



はじめまして。2020年4月から呼吸器科医として勤務している中川純一と申します。

千葉県出身ですが、1995年に群馬大学を卒業後そのまま群馬県で内科医として研修を始め、平成8年には旧高崎病院で1年間研修させていただきました。当時はちょうど高崎市庁舎の建設中で、毎日高くなっていく建物を見ながら研修医生活を送っていました。

その後、自治医科大学病院、群馬大学医学部附属病院、公立藤岡総合病院で様々な経験を積ませていただき、再び高崎に戻って参りました。

呼吸器科が担当する疾患はたくさんありますが、まだまだ難しい病気も多く、当科の医師だけではなく他科の医師やスタッフの協力が必要となることが多いです。24年前とは時代も建物もかわりましたが、初心を忘れず患者さんやご家族の気持ちも大切にしながら安全で信頼度の高いチーム医療をおこない、地域の皆様に役立てるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしく願い申し上げます。



●呼吸器内科

なかがわ じゅんいち
中川 純一

はじめまして。2020年4月から神経内科で勤務しております、星野礼央和（ほしのれおな）と申します。出身は群馬県沼田市で、高崎高校、群馬大学医学部を卒業後、利根中央病院、群馬大学医学部附属病院を経て、当院で勤務することになりました。高校時代は沼田から高崎高校まで電車と自転車で通っており、毎日通学の際に当院の近くを自転車で走っていました。高崎は高校時代を過ごした大好きな街で、個人的には第二の故郷と思っており、このたび高崎の医療の中核を担う当院で勤務できることを本当にうれしく思います。

さて、「神経内科」と聞くとあまり馴染みがないかもしれませんが、診療している症状や疾患は幅広く、実はとても身近な診療科です。脳梗塞やてんかん、認知症といった患者さんの数の多い疾患から、筋萎縮性側索硬化症（ALS）や脊髄小脳変性症といったいわゆる難病まで、さまざまな患者さんを診療しています。

患者さんと地域に寄り添った医療を目指して頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。



●神経内科

ほしの れおな
星野 礼央和

地域医療連携登録医 のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまと
パートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

あやこまごころ診療所

院長あいさつ

2019年に安中市磯部に開業し3年目を迎えた今、たくさん皆さんの笑顔と元気に出会うことが出来まして心から感謝しております。これからも安中市の地域に密着した医療に力を注いで参りたいと思っています。

趣味はピアノ・歌を歌うこと。音楽好きのスタッフとコーラス部を作って毎週活動しております。



あやこまごころ診療所
院長

原田 文子

(医学博士・糖尿病専門医)



診療科・病院案内

一般内科・糖尿病内科・漢方

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
通常診療 (8:00~14:00)	●	●	●	/	●	●	/
予防接種・訪問診療 (14:00~16:00)	●	●	●	/	●	●*	/

*土曜は16時まで通常診療します。

群馬県安中市磯部4-13-18 TEL:027-388-1180

一般内科・糖尿病・ダイエット・各種予防接種・訪問診療を行なっております。【おしゃべりだけでもどうぞいつでも気軽に
お立ち寄りください】という想いの元、健康の事、体の事、病気の事、福祉や介護の事、日常のお困り事、など…をいつでも気
軽に相談出来る診療所でありたいと思っています。

「最初の相談窓口」として信頼できる病院へ紹介も致します。

飯塚外科医院

院長あいさつ

さまざまなお悩みに対応するために専門の先生方と
連携し診療しております。当院スタッフも日々新しい
知識を学び、より高いレベルの医療を提供できるよう
努力しております。



飯塚外科医院
院長

飯塚 久晴



診療科・病院案内

内科・整形外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:30~12:00)	●	●	●	/	●	●	/
午後(3:00~6:00)	●	●	●	/	●	/	/

*土曜日午後休診 *平日受付：17:30まで

群馬県高崎市吉井町吉井川353 TEL:027-387-2711

エコー検査を整形領域から循環器まで幅広く活用し、安全性・迅速性を
高めております。訪問看護・訪問薬剤各事業所と連携しております。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。



対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、小児科、外科
乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科
泌尿器科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、「セカンドオピニオン係」とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円(消費税込み)

30分以上 11,000円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科 名	医師名	専 門	曜 日
内 科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精 神 科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼 吸 器 内 科	中川 純一	呼吸器全般	
消 化 器 内 科	長沼 篤 増田 智之	消化器病一般、肝臓病 食道、胃、大腸	随時
心 臓 血 管 内 科	広井 知歳 太田 昌樹	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療） 不整脈一般	金 水
小 児 科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外 科	小川 哲史 坂元 一郎	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術 消化器外科全般	木 水
乳 腺・内 分 泌 外 科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金(午前)
心 臓 血 管 外 科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼 吸 器 外 科	伊部 崇史 高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般 肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木 火
脳 神 経 外 科	栗原 秀行 笹口 修男	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般 脳血管障害	火 木
産 婦 人 科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌 尿 器 科	井上 雅晴	泌尿器科全般	火
眼 科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放 射 線 診 断 科	根岸 幾 佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心 画像診断CT・MR中心	木 火
放 射 線 治 療 科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯 科 口 腔 外 科	稲川 元明 薬師寺 孝	口腔顔面痛 口腔外科全般、顎変形症、インプラント	火、水、木、金 月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	佐藤 正通 <small>連携・新患のみ</small>	真下 大和 <small>当日紹介・新患のみ</small>	佐藤 正通 <small>(合田 史) 午後：予約専門外来</small>	佐藤 正通
	飯塚 堯	真下 大和		飯塚 堯	真下 大和
栄養食事指導外来		佐藤 正通 <small>午後</small>			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	吉川 将史 <small>午後</small>	武藤 壮平	渋沢 信行 <small>午後</small>	武藤 壮平
		(小澤 厚志)	吉川 将史 <small>午前</small>		
神経内科	(池田 雅美)	古田 夏海	柴田 真	古田 夏海 <small>清水 千聖 午後</small>	古田 夏海 <small>午前</small>
呼吸器内科	中川 純一	内田 恵	増淵 裕朗 <small>午前</small>	中川 純一	内田 恵
	(佐藤 麻里) <small>午後</small>	(申 悠樹) <small>午前</small>	板井 美紀	増淵 裕朗	(山口 公一) <small>午前</small> (若松 郁生) <small>午後</small>
消化器内科	長沼 篤	星野 崇	安岡 秀敏	長沼 篤	星野 崇
	安岡 秀敏	綿貫 雄太 <small>午前</small>	増田 智之	(工藤 智洋) <small>午後</small>	綿貫 雄太 <small>午前</small>
	上原 早苗 <small>午前</small>	鈴木 悠平	石原 弘 <small>午後</small>	増田 智之	館山 夢生 <small>午前</small>
	糸井 祐貴 <small>午前</small>		(蘇原 直人) <small>午前</small>	鈴木 悠平	(岡野 祐大) <small>午後</small>
内視鏡検査	星野 / 増田 / 岡野	安岡 / 増田	綿貫 / 上原	綿貫 / 柴崎	長沼 / 鈴木 / 岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>	小林 洋明	広井 知歳	福田 延昭 <small>午前</small>	小林 紘生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>
	村田 智行	高橋 伸弥	太田 昌樹 <small>午後：不整脈外来</small>	(金澤 紀雄) <small>再来</small>	太田 昌樹 <small>第2, 4週午後：ペースメーカー外来</small>
	伊藤 芽以 <small>午前</small>	(金澤 紀雄) <small>再来</small>	羽鳥 直樹 <small>午前</small>	湯浅 直紀	久野 貴弘 <small>午前</small>
新患外来(午前)	高橋 伸弥	久野 貴弘	村田 智行	羽鳥 直樹	小林 洋明
精神科	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗
	関谷 樹 <small>午前</small>	関谷 樹 <small>午前</small>	関谷 樹 <small>午前</small>		関谷 樹 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	藤生 徹 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>
	内田 亨	倉田 加奈子 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午後</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	藤生 徹 <small>午後</small>
	須田 峻平 <small>午後</small>	齋藤 淑人 <small>午後は奇数週のみ</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後</small>	小笠原 聡	佐藤 幸一郎
		(神尾 綾乃) <small>第2, 4週午後</small>	(滝沢 琢己) <small>第2, 4週午後</small>		永井 祐介 <small>午前</small>
	(西澤 拓哉) <small>第1, 3, 5週午後</small>	<乳児健診> <small>午前</small>			
小児外科		(西明・高澤慎也) <small>第2, 4週午後</small>			

1 外来診療 受付時間

8:30～11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない場合、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。

2 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。



地域医療支援・連携センターから地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通じた
事前予約にご協力下さい。

() の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
外科 (消化器)	坂元 一郎 田中 成岳	小川 哲史 成瀬 瑛理子 <small>午前</small>	榎田 泰明 田中 寛	小川 哲史 平井 圭太郎 <small>小川 祐介 (栄養士)</small>	宮前 洋平 星野 万里江
栄養サポート外来				小川 哲史 <small>小川 祐介 (栄養士)</small>	
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約 (青木 雅典) <small>午前</small>	第1, 3, 5週午後・予約	
泌尿器科	井上 雅晴	栗原 聰太	(青木 雅典) <small>午前</small>	井上 雅晴	栗原 聰太
疼痛緩和内科	田中 俊行	田中 俊行	田中 俊行	田中 俊行	田中 俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生 <small>午前</small>	鯉淵 幸生	鯉淵 幸生	(荻野 美里) <small>第2, 4週午後</small>	鯉淵 幸生 <small>第2, 4週午前</small>
	徳田 尚子 <small>午前</small>	高他 大輔 <small>午前</small>	高他 大輔	(中澤 祐子) <small>第1, 3, 5週午後</small>	高他 大輔 <small>第2週午後</small>
心臓血管外科	<手術日>	小谷野 哲也 <small>午後</small>	<手術日>	小谷野 哲也	茂原 淳
呼吸器外科	<手術日>	伊部 崇司 高坂 貴行	<手術日>	伊部 崇司 高坂 貴行	<手術日>
整形外科	新井 厚 荒 毅	大澤 敏久 齋藤 健一	荒 毅 信太 晃祐	新井 厚 角田 大介	大澤 敏久 齋藤 健一
	信太 晃祐 (古賀 康史) <small>午後</small>	角田 大介	一ノ瀬 剛	<手術日>	一ノ瀬 剛
形成外科				(牧口 貴哉) <small>第1週</small> (山津 幸恵) <small>第3週</small> (中村 英玄) <small>第2, 4, 5週</small>	(田村 健・竹内 誠也) <small>午後・交代制</small>
脳神経外科	和田 元	栗原 秀行 <small>午前</small>	<手術日>	笹口 修男	佐藤 晃之
皮膚科		(井上 千鶴) <small>紹介・予約</small>			(内山 明彦) <small>紹介・予約</small>
産婦人科	伊藤 郁朗	青木 宏	根井 ひとみ <small>午前</small>	(金井 眞理)	伊藤 郁朗 <small>第2週は紹介・予約</small>
	永井 あや 西村 俊夫	西村 俊夫 黒住 未央	(小暮 佳代子) <small>午前</small>	(森田 晶人) 交代 制 <small>午前</small>	青木 宏 永井 あや
眼科	土屋 明 <small>紹介・予約</small>	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
眼形成眼窩外科	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎 <small><手術日></small>	笠井 健一郎
耳鼻いんこう科	高橋 克昌		<手術日>	高橋 克昌	高橋 克昌
放射線治療科	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>	永島 潤 <small>紹介・予約</small>
	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>	大高 建 <small>紹介・予約</small>
歯科口腔外科	薬師寺 孝 <small>紹介・予約</small>	<手術日>	柴野 正康 <small>紹介・予約</small>	前山 恵里 <small>紹介・予約</small>	<手術日>
歯科 (歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川 元明 <small>第1, 3, 5週のみ、紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>	稲川 元明 <small>紹介・予約</small>
	木村 将典 <small>紹介・予約</small>	倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>	木村 将典 <small>紹介・予約</small>	木村 将典 <small>紹介・予約</small>	倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>
	倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>	(荒井亮・辻野啓一郎) <small>第2, 4週のみ、紹介・予約</small>	倉持 真理子 <small>紹介・予約</small>		

(令和2年8月1日現在)

3 予約について

(医療機関からの
紹介患者事前予約)

消化器内科、産婦人科、形成外科、眼形成眼窩外科、整形外科、神経内科、放射線治療科、歯科口腔外科、歯科(歯科麻酔)、呼吸器内科、耳鼻いんこう科は紹介事前予約制となります

- 分娩希望についてはこの限りではありません。
- 精神科も完全予約制となりますが、通常の予約方法と異なります。地域医療支援・連携センターにお尋ねください。

FAXの予約対応を平日は18:30まで行っています

- FAXは24時間受け付けています。

土曜日も予約受付を行っています(8:30-17:15)

4 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 FAX: 027-322-5925

日本語の語彙

以前ポール・ヴァレリーの詩に対する解釈について、説明しましたが、今回はその詩を構成する言葉の語彙（今回は日本語）について考えたいと思います。

近代日本語の語彙は、大きく分けて、6種類とすることができます。

- (1) **和語** (やまとことば) . 古くから話にも文章にも用いられます。「おとこ」「おんな」「おもてなす」などです。
和語は必ずしも雅語ではありませんが、歌人の用いる伝統的な雅語の大部分は、和語に属します。和語の直接の意味 (denotation) は明瞭であることが多く、それが喚起する連想 (connotation) の範囲も安定していることが多い。
- (2) **俗語**. 多くは和語で、話には用いられますが、原則として文章には用いられない。方言が必ずしも俗語ではありませんが、口語として生きていて文章には用例の少ないものと考えられます。
- (3) **漢語**. 古くから日本で用いられ、日本語としての歴史の長い漢語、つまり元は中国語です。江戸時代までの日本での正式文章は、ほとんどこの漢語で書かれていました。
- (4) **訳語**. 主として明治以降西洋語の概念をあらわすために、漢字を組み合わせて作られた新造語です。「社会」「政府」「権利」「演説」などです。近代日本ではこの訳語は生活に欠くことのできない抽象的概念になっています。
- (5) **日本語化した外来語**. 漢語を除いて、もと西洋語に由来し、カタカナで表記させる言葉です。西洋語は、徳川時代には主としてポルトガル語とオランダ語、明治以降は多くは英語です。「キリスト」「ローマ」「タバコ」などです。
- (6) **日本語化の浅い外来語**. 第1次大戦後増加し、第2次大戦後に氾濫したカタカナ表記の外来語で、この種のカタカナ外来語の多くは流行語であり、あらわれては消える。例えば「サンバレーにフォレスト・ヴィラ アクア・ヴィーナスにアネックスツイン」これは新聞の広告欄に出ていたらしいのですが、何のことか私には見当が付きません。

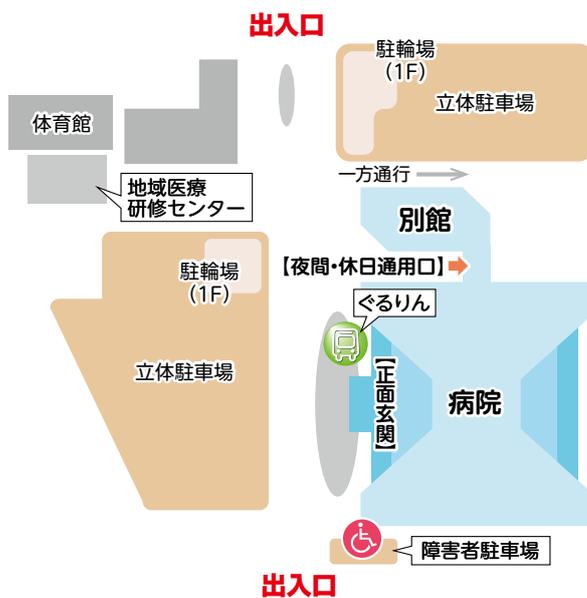
以上6種類の語彙の境界は、もちろん、明瞭なものではありませんし、外来語の日本語化の深浅も程度問題で、鋭いけじめをつけ難いことは、言うまでもなく、多くの言葉については、その判断が人によって異なり、時と場合によって異なるだろうと思います。

最後に日本語の語感の鋭さという点で、際立っていた詩人中原中也 (1907-1937) の詩の一節です。「しかし、それが何かは分からない、ついぞ分かったためしはない」意味が散文的であっても、繰り返しはその行を詩的にします。「それが何かは分からない」は散文です。「それが何かは分からない、ついぞ分かったためしはない」は詩です。なぜならそこには言葉の響き具合と意味の強調との密接な関係があるからです。



病院長 石原 弘

高崎総合医療センター案内図



出入りについて

平日7時30分～17時15分は
正面玄関をご利用ください。

平日17時15分～翌朝7時30分、
土日祝日は
夜間・休日通用口をご利用ください。

編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)



独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター